

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2022年7月2日 土曜日

ウィザードのページを作成し複数ステップの処理を実装する

ページの作成でウィザードを選択し、複数のステップ（画面）を踏んだ後に値を確定する処理を実装します。

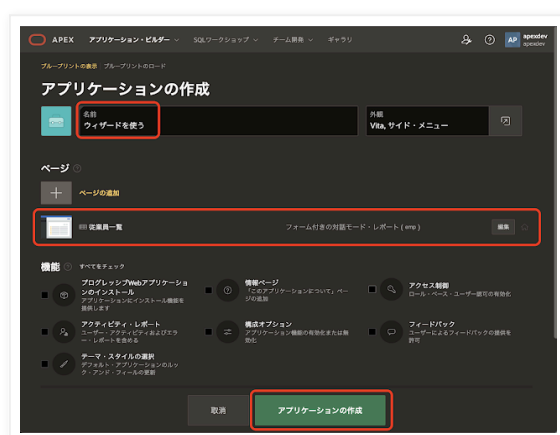


Employee Name	Job	Manager	Hire Date	Salary	Commission	Department
中島 寛子	役員		1981/11/19	20,000		会計
伊藤 利子	マネージャー	中島 寛子	1981/05/01	8,000	20%	セールス
佐藤 健	役員	伊藤 利子	1981/03/03	2,000	30%	セールス
坂本 明	マネージャー	中島 寛子	1981/06/06	10,000		会計
中野 孝	セールス	伊藤 利子	1983/01/01	2,000		研究開発
高橋 北介	セールス	伊藤 利子	1981/03/03	300	40%	セールス
新田 敏子	アナリスト	佐藤 健	1982/12/08	3,000		研究開発
村上 敏子	セールス	伊藤 利子	1981/03/03	1,000	30%	セールス
村田 洋	役員	佐藤 健	1980/12/07	900		研究開発
石川 裕典	役員	坂本 明	1982/01/01	1,000		会計
石川 裕	アナリスト	佐藤 健	1981/12/03	3,000		研究開発
金子 秀典	セールス	伊藤 利子	1981/03/03	1,000	0%	セールス
関口 良	マネージャー	中島 寛子	1981/04/02	2,975		研究開発
高橋 大輔	セールス	伊藤 利子	1981/03/03	1,200	140%	セールス

こちらの[記事](#)と同じく、表EMPの対話モード・レポートとフォームのページを含むアプリケーションを元に作業を行います。

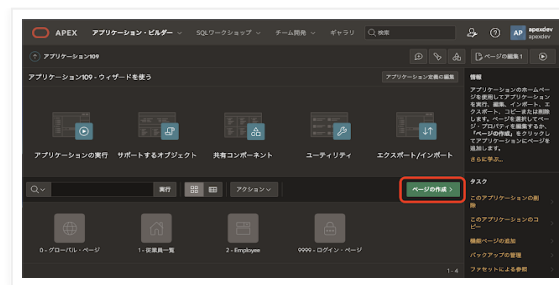
Always FreeのAutonomous Databaseを使ってアプリケーションを作成しています。最近ADBのAPEXがアップグレードされ、現時点で最新の22.1を使用しています。

アプリケーションの作成を実行します。



まずは元になるアプリケーションが作成できました。

ページの作成をクリックします。



コンポーネントからウィザードを選択します。ウィザードはダイアログの下の方にあります。



ページ定義を行います。

ウィザード名は評価とします。ページ・モードはモーダル・ダイアログとし、各ステップはモーダル・ダイアログが置き換わる形で遷移させます。ステップは3つ作成し、それぞれ上から、**給与の設定**、**手当の設定**、**確定**とします。モーダル・ダイアログなので、**ナビゲーション**はOFFとします。

作成ウィザードをクリックします。



ページが3つ作成されます。

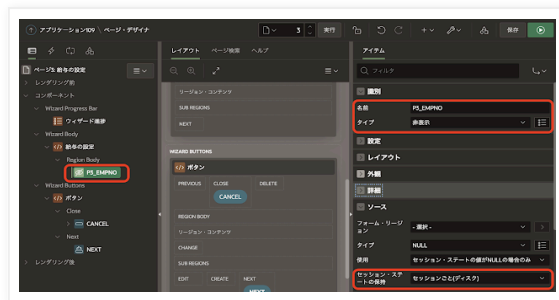


それぞれのステップとなるページを更新します。

ページ・デザイナーでページ給与の設定を開きます。

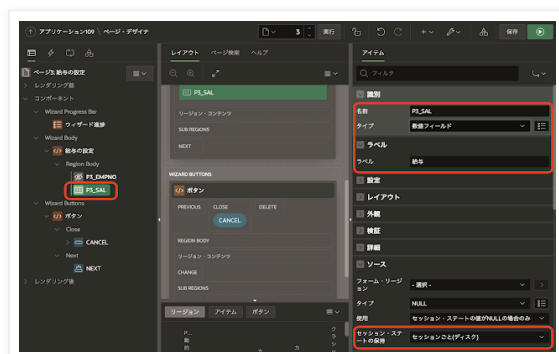
Wizard Bodyのリージョン給与の設定に、従業員番号を保持するページ・アイテムを作成します。

識別の名前はP3_EMPNO、タイプは非表示とします。ソースのセッション・ステートの保持として、セッションごと(ディスク)を選択します。この設定によりP3_EMPNOに設定された値は、他のページから参照できるようになります。



給与を設定するページ・アイテムを作成します。

識別の名前をP3_SAL、タイプは数値フィールドとします。ラベルは給与とします。ソースのセッション・ステートの保持はセッションごと(ディスク)です。

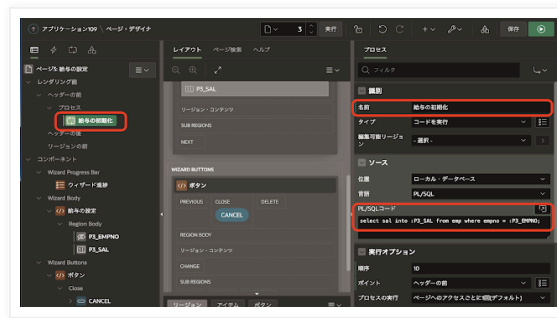


ページ・アイテムP3_SALに、現時点で保存されている給与を設定します。

ヘッダーの前にプロセスを作成します。

識別の名前は給与の初期化、タイプはコードの実行を選択します。ソースのPL/SQLコードとして、以下を記述します。

`select sal into :P3_SAL from emp where empno = :P3_EMPNO;`

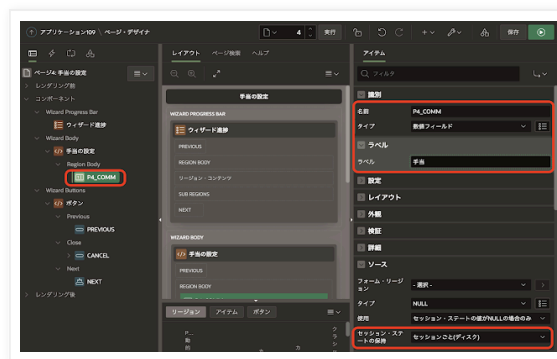


以上で、ページ給与の設定での作業は完了です。

続いてページ・デザイナーで、ページ手当の設定を開きます。

Wizard Bodyのリージョン手当の設定に、手当を設定するページ・アイテムを作成します。

識別の名前をP4_COMM、タイプは数値フィールドとします。ラベルは手当とします。ソースのセッション・ステートの保持はセッションごと(ディスク)です。

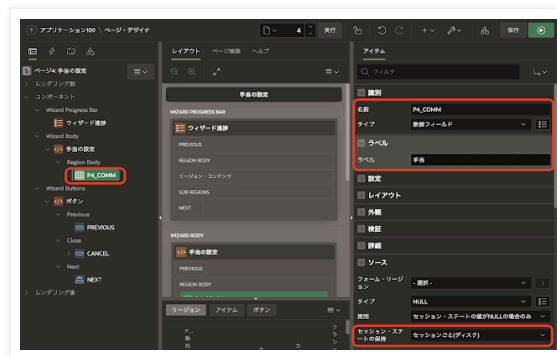


ページ・アイテムP4_COMMに、現時点で保存されている手当を設定します。

ヘッダーの前にプロセスを作成します。

識別の名前は手当の初期化、タイプはコードの実行を選択します。ソースのPL/SQLコードとして、以下を記述します。従業員番号として、前のページのページ・アイテムP3_EMPNOを参照します。

`select comm into :P4_COMM from emp where empno = :P3_EMPNO;`

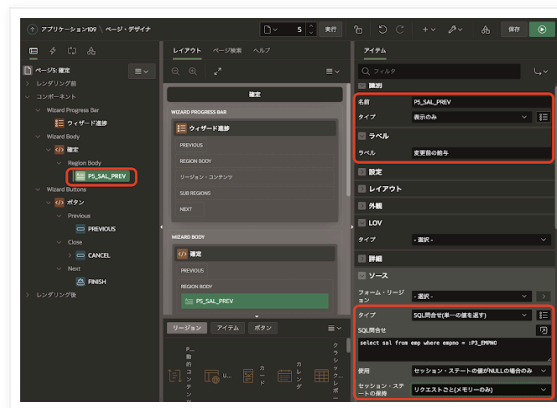


確定のページを編集します。

変更前の給与、変更後の給与、変更前の手当、変更後の手当を表示する4つのページ・アイテムを作成します。すべて**タイプ**は**表示のみ**です。これらのページ・アイテムは**表示のみ**で他のページから参照することはないため、**セッション・ステートの保持はリクエストごと(メモリーのみ)**にします。

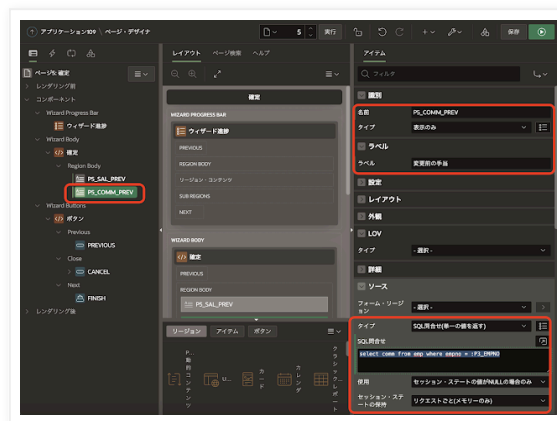
変更前の給与のページ・アイテムの名前は**P5_SAL_PREV**とし、ソースの**タイプ**は**SQL問合せ(単一の値を返す)**、**SQL問合せ**として以下を記述します。

```
select sal from emp where empno = :P3_EMPNO
```

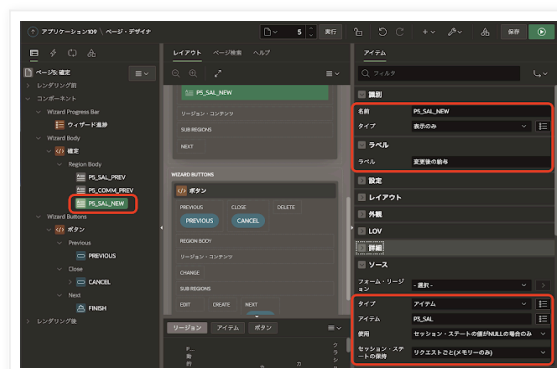


変更前の手当のページ・アイテムの名前は**P5_COMM_PREV**とし、ソースの**タイプ**は**SQL問合せ(単一の値を返す)**、**SQL問合せ**として以下を記述します。

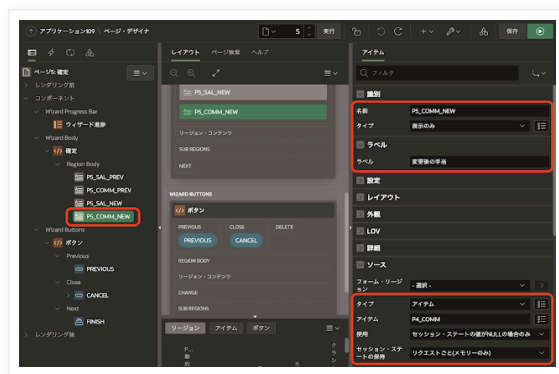
```
select comm from emp where empno = :P3_EMPNO
```



変更後の給与のページ・アイテムの名前は**P5_SAL_NEW**とし、ソースの**タイプ**は**アイテム、アイテム**として**P3_SAL**を選択します。



変更後の手当のページ・アイテムの名前はP5_COMM_NEWとし、ソースのタイプはアイテム、アイテムとしてP4_COMMを選択します。



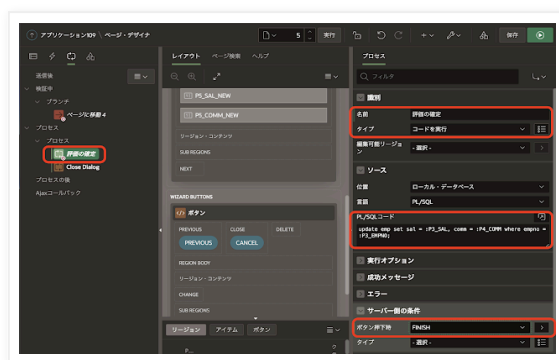
プロセス・ビューを開き、変更した給与と手当を確定するプロセスを作成します。

プロセスを作成し、Close Dialogの上に配置します。

識別の名前は評価の確定、タイプはコードの実行を選択します。ソースのPL/SQLコードとして以下を記述します。ページ番号3や4にあるページ・アイテムの値を参照しています。

update emp set sal = :P3_SAL, comm = :P4_COMM where empno = :P3_EMPNO;

サーバー側の条件のボタン押下時にFINISHを選択します。



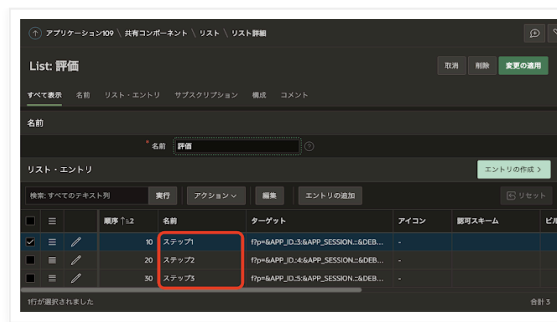
ウィザードに関係するページの設定は、以上で完了です。

ウィザードの画面には、作業の進捗を表示する領域があります。進捗の表示には共有コンポーネントのリストが使用されています。

今回の設定では、評価というリストが進捗の表示に使用されています。

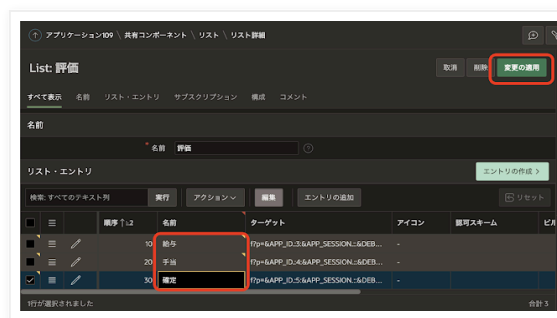
名前	タイプ	エントリ	参照	更新	ナビゲーション・バー	ナビゲーション・メニュー	サブタブ先	サブスタライバ
ナビゲーション・バー	静的	3	1	56分前	はい	いいえ	-	-
ナビゲーション・メニュー	静的	2	1	55分前	いいえ	はい	-	-
評価	静的	3	3	55分前	いいえ	いいえ	-	-

これを開いて、少し修正します。



リスト・エントリの名前が**ステップ1**、**ステップ2**、**ステップ3**となっています。これを**給与**、**手当**、**確定**に変更します。

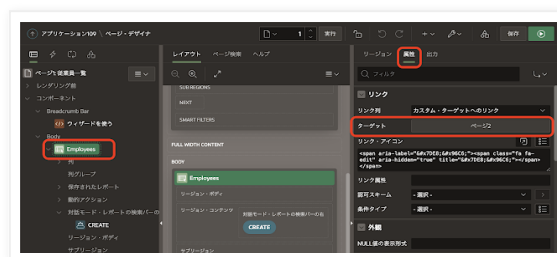
変更したら、**変更の適用**をクリックします。



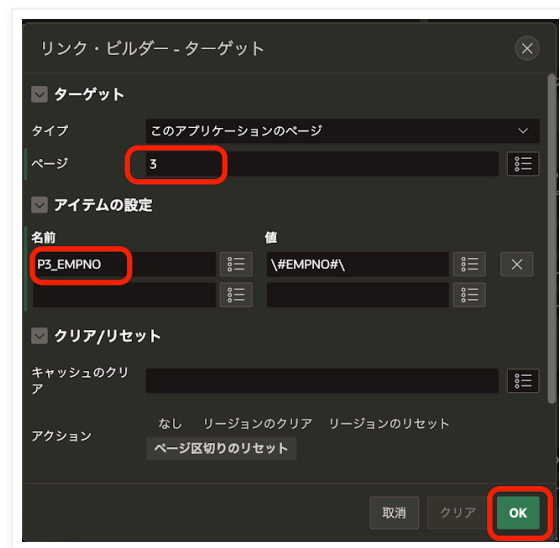
ページ・デザイナーにて、**ページ1**の対話モード・レポートのページを開きます。

対話モード・レポートのEmployeesよりリンクされている編集フォームのページを、ウィザードのページが呼び出されるように変更します。

リージョン**Employees**を選択し、プロパティ・エディタの**属性**タブを開きます。



リンクの**ターゲット**を開き、ページ番号2になっている部分があれば、**3**に変更します。



以上でアプリケーションは完成です。アプリケーションを実行すると、この記事の先頭のGIF動画のように動作します。

今回作成したAPEXアプリケーションをこちらに置きました。

<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/multi-step-wizard.sql>

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 0:09

共有

<

ホーム

>

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.